京都大学
KYOTO UNIVERSITY

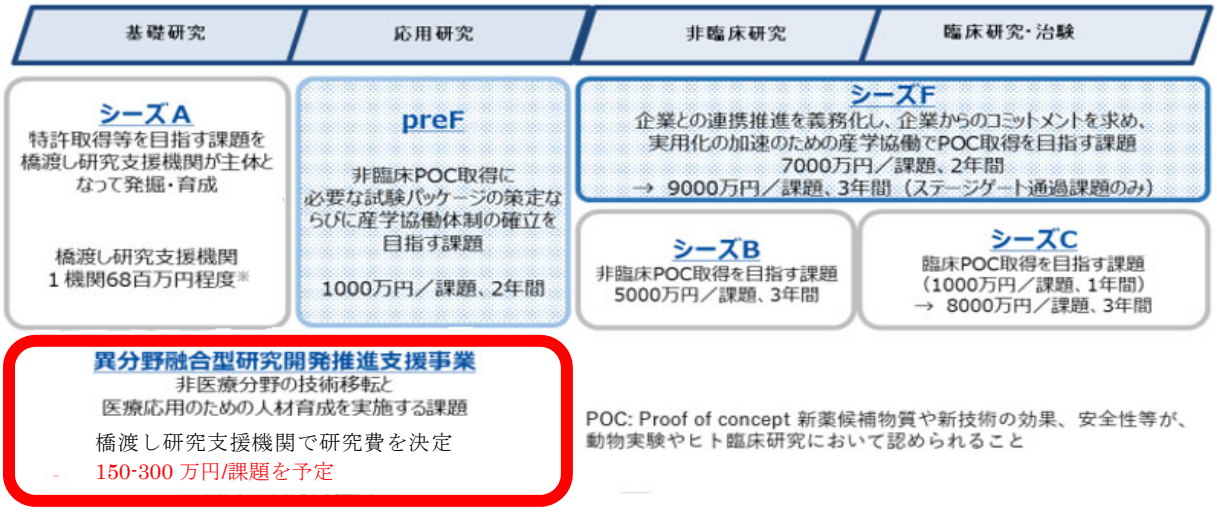
2022年度 橋渡し研究プログラム
（異分野融合型研究開発推進支援事業）支援課題　募集要項

京都大学医学部附属病院
先端医療研究開発機構
機構長　稲垣　暢也

京都大学は、2021年12月に文科省「橋渡し研究支援機関」に認定され、京都大学医学部附属病院先端医療研究開発機構を拠点として、アカデミア発の医療シーズ（医薬品・医療機器・再生医療等製品・体外診断薬）に対する支援を行っています。

今般、AMED橋渡し研究プログラムの一環として、京都大学が異分野融合型研究開発推進支援事業の実施機関に採択されたことから、医療実用化を目指した広範なシーズ育成を行うことを目的とし、医学・歯学・薬学系以外の先端技術・知識を活用した異分野融合型研究シーズを学内外から広く募集いたしますので、下記の募集要項に従ってご応募下さい。

＜AMED橋渡し研究プログラム＞



＜異分野融合型研究シーズの募集要項＞

1.　本プログラムの目的

本プログラムは、医療実用化を目指した広範なシーズ育成を行うことを目的としています。具体的には、まだ製品コンセプト等が明確になっていない基礎研究（技術シーズ）に対し、医療ニーズの有無を検証し（臨床医との異分野交流による）、製品コンセプトを明確にし（コンサルテーション実施による）、医療応用に向けた要素技術の検証を実施することで、基礎研究を応用研究へ導くことを目的とします。

2. 支援対象となる課題

下記(1)、(2)の条件を必ず満たす課題。また、(3)、(4)、(5) に向けて努力する課題。

(1) 医療応用化を目指した研究課題であり、医学・歯学・薬学系以外の先端技術・知識を活用して医療イノベーションを実現する研究課題

(2) 要素技術の原理確認を行う基礎研究課題（シーズA前の開発ステージを想定）

(3) 事業終了までにシーズAへの応募や医療実用化に関する他研究費事業への応募を行う研究課題

(4) 企業と連携した上での特許出願・特許網構築を目指す研究課題

(5) 先端技術が社会的に受け入れられるための技術アセスメントやELSI（倫理的社会的法的課題）、ガイドライン提言等への取組を開始する研究課題

3. 応募者資格

以下を全て満たすこと。

- 異分野融合型研究シーズの登録期間内（2022年8月1日 ～ 2023年3月31日）に退職などの予定がなく、申請時の研究体制が維持できること。
- 研究開発代表者または同じ研究を実施されているチームの方が、当機構が企画する定期的なコンサルテーションに参加する意思があること。
- 研究開発代表者が大学・研究機関等所属の研究者（常勤）であり、かつ医学部、歯学部、薬学部（研究科）に属していないこと。
- 研究開発代表者が医学部、歯学部、薬学部（研究科）以外の「医学」「歯学」「薬学」「生命科学」に関係する学部・研究科又は「医学」「歯学」「薬学」「生命科学」に関係する附置研究所に所属する場合は、研究開発代表者が医歯薬免許を持たない研究者である場合のみ応募可能。
- 研究開発代表者が「医学」「歯学」「薬学」「生命科学」に関係しない学部・研究科、附置研究所に所属する場合は、研究開発代表者の医歯薬免許の有無にかかわらず応募可能。

参考：

京都大学医学部附属病院先端医療開発機構HP：

https://iact.kuhp.kyoto-u.ac.jp/insider/bridging/interdisciplinary

AMED HP：https://www.amed.go.jp/koubo/16/01/1601C_00027.html

4. 補助金額および期間

補助金額	：	1件あたり年間**150～300万円程度**※
採択件数	：	拠点内外あわせて15件程度
補助期間	：	2022年8月1日 ～ 2023年3月31日※※
研究費の使用期限	：	2023年3月31日※※

※ 採択件数により、補助金額は変更の可能性があります。また、支援に要する費用として、補助金より一定金額を当機構に計上していただきますことをご了承ください。

※※ 再度審査の上、継続される場合があります。

5. 応募方法

当機構HP（https://iact.kuhp.kyoto-u.ac.jp/）の【2022年度橋渡し研究プログラム_研究支援課題募集】ページから「異分野融合型研究シーズ申請書（wordファイル）」ならびに「説明スライド（pptファイル）」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、同HPの申請窓口よりご提出ください。

必ず、申請書と説明スライドの両方を作成し、pdfファイルに変換のうえ、提出してください。

6. 締め切り日

2022年6月20日（月）正午

7. 選考方法

当機構に設置する選定評価委員会において、以下の評価項目を総合的に勘案して、採否を決定いたします。

① 研究の特色・独創性
② 医療への貢献の可能性
③ 開発可能性 （計画の妥当性含む）

8. スケジュール

◆ 募集開始	2022年5月30日（月）
◆ 募集締め切り	2022年6月20日（月）正午
◆ 審査（書類審査）	2022年7月上旬
◆ 内定通知	2022年7月下旬
◆ 採否決定	2022年7月下旬

※ 提出いただいた応募書類は、本選考および当機構内での分析に使用いたします。また、重複申請調査のため、AMEDへ研究課題名、研究開発代表者名および研究開発分担者名を開示致しますが、それ以外の情報については、研究者への事前承諾なく外部機関（AMED、文部科学省及び厚生労働省を含む）に開示することはありません。なお、書類の返却は行っておりませんので、予めご了承ください。

9. 留意点

・京都大学を含む橋渡し研究戦略的推進プログラム拠点または橋渡し研究支援機関※において、すでにシーズA、B、Cとして登録されている又は過去に採択された課題は、本募集に応募することはできません。京都大学を含む各拠点において異分野融合型研究シーズとして登録されている又は過去に採択された課題については、京都大学拠点において2021年度に異分野融合型研究シーズとして採択され研究費を受領していたシーズのみ、本募集に応募可能です。また、同一研究課題を京都大学以外の橋渡し研究支援機関※に重複して応募することはできません。

※京都大学以外の橋渡し研究支援機関（★異分野融合型研究開発推進支援事業採択機関）：
北海道臨床開発機構（北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学）、東北大学★、

筑波大学、国立がんセンター、東京大学、慶應義塾大学★、名古屋大学、大阪大学★、岡山大学、九州大学★

・他事業との重複申請は可能です。ただし、他事業がAMED事業のような実用化を目的とした事業であり、開発品および対象疾患が同じ課題については、重複受給は不可とします。重複して採択された場合はいずれかを辞退する必要があります。

・**当拠点では、「橋渡し研究支援機関」認定化に際しての文部科学省からの要請に基づき、信頼性の高いデータに基づく基礎研究を重視しています。そのため、採択課題に関しては、データの信頼性に関する誓約書の提出をお願いしています。また、鍵となる研究データの頑健性について、支援開始後の初回面談においてご説明いただきます。**予めご了承ください。

10. シーズ応募相談会受付 【2022年6月8日正午 まで】

異分野融合型研究シーズとしての該当性などの申請に関わる個別相談を受け付けております。ご希望の場合は、下記URLよりお申込みください。メールもしくはWEB会議にて対応いたします。

【シーズに関する相談】 https://iact.kuhp.kyoto-u.ac.jp/bridging/seeds-inquiry/

11. その他シーズに関する問い合わせ先

募集開始後の異分野融合型研究シーズ全般に関するお問い合わせは、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

京都大学医学部附属病院
先端医療研究開発機構 医療開発部
E-mail: dmd_iact@kuhp.kyoto-u.ac.jp
件名に【異分野融合型研究シーズ問い合わせ】とご記入ください。

12. 事務手続きに関する窓口

京都大学医学部附属病院
臨床研究戦略課 研究推進掛
E-mail: kucnslt@kuhp.kyoto-u.ac.jp